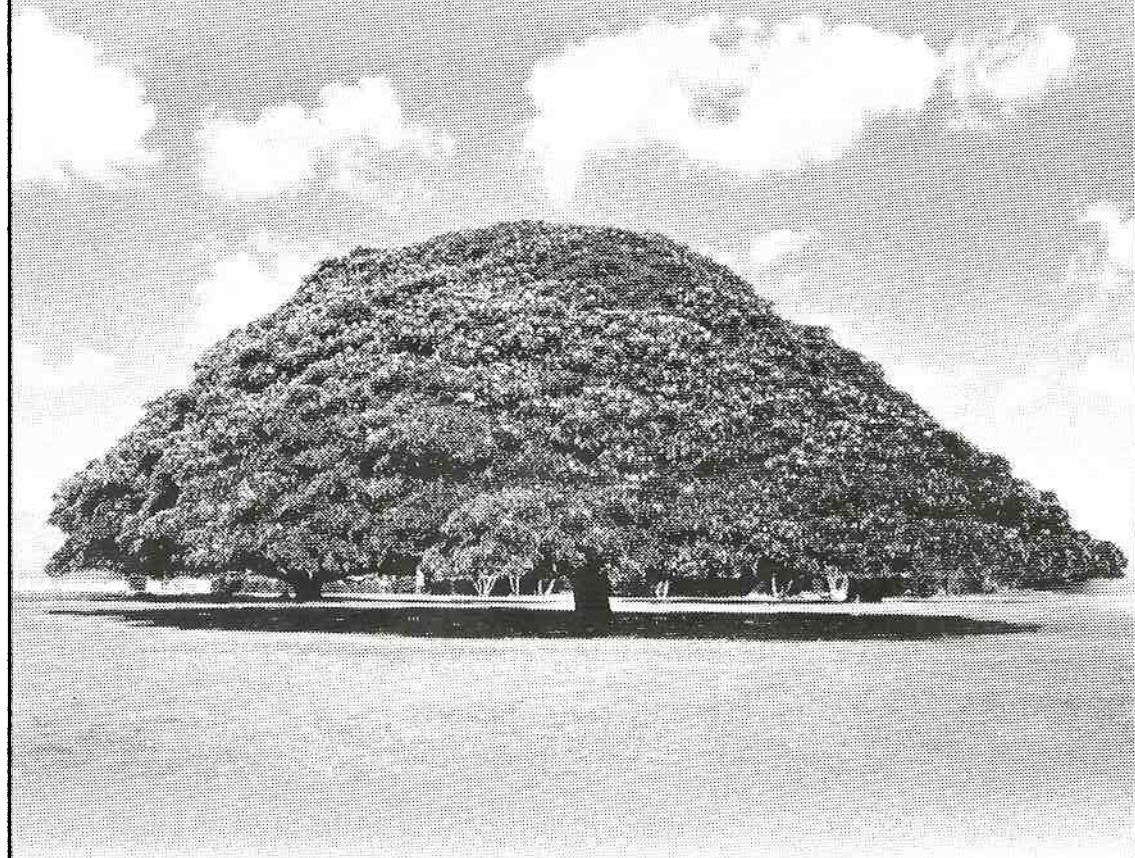


技術の日立

 HITACHI



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

パワーあふれる熱戦を展開

全国高体連ハンドボール部

副部長 日野 博

第11回全国高校選抜大会は、3月24日午後3時から開会式を行い以後5日間にわたって愛知県立体育館に全国各地のブロック予選を勝ち抜いた男女52チームによって盛大に開催された。

11回を迎えた今大会は、ルール改正1年目であったが、ルール改正の効果的な面を充分に発揮していたようである。また、本年はソウル・オリンピックの年でもあり、全日本男子チームの健闘を期待するかのごとく、後輩の高校生たちも1回戦よりパワーあふれる熱戦を展開した。その中で頂点を極めたのは、男子・横浜商工、女子・名古屋短大付属高で、ともに3年ぶり2回目の優勝であった。

本大会の男子Aブロックでは岡崎城西高と熊本市商高が予想通り攻守に優れ、準決勝へ進む。Bブロックでは明星高を中心に浦和実高、小松明峰高が予想されたが、明星高の巧技の前に屈する。Cブロックは中京高、桃山学院高といった伝統校が横浜商工に立ち向かったが、横浜商工の実力が勝る。Dブロックは九州地区1位の小椋高に対し、市川高、永見高、瓊浦

高が挑戦するが、小椋高が走力とテクニクで下す。

準決勝は2試合とも関東対九州の対戦となる。熊本市商高対明星高は、前半熊本市商高が自己のペースで有利に展開する。後半になると一時9点差でリードしていた熊本が調子を乱している間に明星高は、走力を生かし粘り強さを十分に発揮し、全員が捨て身で追い込み、延長戦に持ち込む。延長戦でも明星高の勢いが勝り、逆転勝ちを飾る。

小椋高対横浜商工は、1点を争う好ゲームで、小椋高がセットプレーと走力で昨年の国体時の選手を擁し、前半有利に進める。一方横浜商工は全員が自己のペースを守り、確実にパスワークとロングで4点差あったのを残り1分で逆転し、底力を発揮した。

決勝戦は関東同士の対戦となった。関東大会では横浜商工が勝っているが、明星高の健闘が期待された。

しかし、横浜はプレッシャーもなく、前半より確実にのびのびと特技のパスワークと速攻で相手に調子を出させないで前半を大きく

リードする。明星も早くペースを取り戻すよう努力するも横浜は自己のペースを終始守り快勝する。

女子は、Aパートは63年度の高校総体を控え、強化している鈴蘭台高、常連の山陽女子高、二連覇を狙う昭和学院高であったが、苦戦の連続の末昭和学院高が進出する。Bパートは、昨年のインターハイで優勝、新チームにも当時のメンバーを残している佼成学園高に対し、粘りの読谷高がよく健闘し、残り1分で2点差を追い付き延長戦に持ち込み、結局PTCで勝った。Cパートは宣真高が名古屋短大付属高に対しよく食い下がったが、結局実力に勝る名古屋短大付属高が勝つ。Dパートは、有望視されている小松商高に対して熊本女商高、岩国商高が挑んだが、実力、体力ともに勝る小松が準決勝に進出する。

準決勝の昭和学院高対読谷高はともに3回目の延長戦を戦う。幸運は昭和に傾き、昨年に続き決勝戦へ。

一方名古屋短大付属高は小松商高を走力・シュート力にて振り切り、決勝戦へ。

決勝戦は、名古屋短大付属高は前半固くなって得点できず、一方昭和学院高はチャンスを生かして4点の差をつけて前半を折り返した。後半にはいり、名短付は猛反撃を見せて開始10分で逆転、2度目の優勝を飾った。

本大会で感じたことは、選手は体格及びボール操作などに優れ、得点力、攻撃力にも優れているがディフェンスが劣る。新人のため未完成と思われるが、失点をなくす防衛力に一工夫足りないように感じる。残り時間が少なくリードしているのに1分か30秒で同点になり、延長戦となるケースが多く感じられた。

男子決勝戦において、選手紹介のあと両チーム監督がレフェリーに花束を贈呈した光景は、競技役員、選手、ベンチ、観衆が一体となった。これはハンドボール競技の醍醐味、スリル、スピードと競技内容とベンチなどが一致し、まさに館内がハンドボール一色となった素晴らしい光景であった。

1、2回戦で敗れたチームの中にも好チームが多く、男女とも本命のない大会であったが、8月のインターハイでは、各チームとも十分に鍛え、兵庫県加古川の地に覇を競うであろう。また、愛知県名古屋市ハンドボール協会のみならず、学年末の多忙の中で盛大で中味の濃い大会を開催できたことを心より御礼申し上げます。

男子

1回戦

麻生 16 (7-16) 14 青森商
 (茨城) 9-18 (青森)

〔戦評〕両チームともキビキビした動きで一進一退の得点経過。青森、麻生とも5番(青森・小鹿、麻生・小貫)を中心にゲームを組み立て、青森はポスト、カットイン、麻生は速攻とスカイで前半は7-6と麻生の1点リードで終了。後半に入ると、麻生はミドルシュート、速攻、フォーメーションなどで連続得点し、主導権を握ったかに見えたが、青森は粘り強く追撃し、13-13と同点に持ち込み白熱した好ゲームとなる。残り1分、麻生・小貫のインターセプトからの速攻で勝利を握った。

得0002133030002 14
 〔青森〕村本川田田鹿田上藤島村浪
 〔麻生〕野輪林内山貫生 澤澤田
 〔荒箕小宮横小羽 松小山
 得001418020000 16 (0)

熊本市商 22 (139-138) 21 長浜北
 (熊本) (滋賀)

〔戦評〕立ち上がりは長浜北ベース。サイドシュート、ポストプレーで得点、熊本市商は17分間、PTの得点のみで苦しむが、タイミングのいい作戦タイムにリズムに乗り、岩本の活躍で逆転に成功。後半は、両チーム点の取り合いとなり、熊本市商ベンチは、長浜北の吉川をマンツーマンディフェンスして流れを変え逃げ切った。善戦の長浜北であったが、ノーマークシュート、PTの失敗が悔やまれる。

得0032043500040 21
 〔北〕田瀬川田場部出尾築吹口
 〔長森〕上川吉森馬服霜浅城伊山
 〔熊本〕田本星口田本辺田尾井
 〔荒〕鶴宮赤門内岩渡平松梅
 得0040000100521 22 (6)

〔岐阜卓商〕25 (114-17) 15 高松商
 (岐阜) (香川)
 〔戦評〕立ち上がり、高松商・藤川のカットインで先行、しかし岐阜卓商も井上の4連続得点でひっくり返し、その後も速い展開からポスト、サイド、ロングと着実に加点し、引き離しにかかった。一方リードされた高松商は、大事な

ところでのイージーミスが多く、せつかくのPTもGKに阻まれるなど思うように得点できなかった。結局、岐阜卓商が7点差をつけて前半を折り返した。後半に入り、両チームともシュートミスが多く、雑な試合展開となった。後半10分あたりまでは高松商が追い上げるが、地方に勝る岐阜卓商が前半のリードを守り、勝利をものにした。

得0002421330 15
 〔高松橋〕山藤藤東赤吉鎌真
 〔岡〕内下野川原松田田野

〔育英〕20 (91-127) 19 岩陽
 (兵庫) (山口)
 〔戦評〕立ち上がり、両チームとも固さがとれず、イージーミスが続いたが、10分過ぎから育英・松原のシュートが決まり出し、20分までに5得点を決めた。一方岩陽も中辻のサイドなどで得点するが結局及ばず、前半は11-7と育英リードで折り返す。後半、岩陽はスピードあふれるプレーで育英のディフェンスをゆさぶり、8分には同点に追いついた。しかし、育英も粘りをみせ、岩陽をふり切り勝利をものにした。

得00022421330 15
 〔高松橋〕山藤藤東赤吉鎌真
 〔岡〕内下野川原松田田野
 〔頭藤川部〕西瀬岸牧原上下
 〔鬼佐草岡 堀 大今竹小塚井木
 得001770005011011 25 (2)

小松明峰 21 (138-126) 18 函館有斗
 (石川) (北海道)
 〔戦評〕立ち上がり、厳しいディフェンスからリズムをつかんだ有斗は速攻とロングで先行したが、明峰も相手チームの退場を機にジワジワと加点し、一進一退のゲーム展開となる。前半終了2分前、明峰は北橋のカットイン、速攻で連続得点し8-6で前半を終る。後半に入っても明峰は北橋を中心とした組み立てでペースを握る。有斗もよく粘るが雑なプレーが多く、荒れを変えられなかった。

得001800061120 19
 〔陽〕田牧中辻合上中村谷村井田
 〔岩山〕三浜中河村田田藤中藤森

〔育英〕田水村口 原郷 岡本山肥
 〔有清井南 泉 紀 森岩横土
 得004400590000220 20 (3)

〔明峰〕島谷井橋本森多谷壁木川村
 〔藤長石北村金藤菊大二魚中
 得0022112000022220 21 (3)

尾道 21 (129-18) 16 釧路湖陵
 (広島) (北海道)

各種記念品 バッチ・メタル・優勝カップ・楯 トロフィー・ネクタイ止・金銀製品 製造販売

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3
 〒173 FAX. 東京(03)973-0674

得001180000411
 陵)水本藤西塚訪林野原川村橙
 [湖山齊大手諏小佐下石西富

G K
 F P (審・能坂)
 P T (1) 16

道)尾道は速攻を中心に加
 尾)岡島王渡迫神大竹柏黒半山
 得0042059100000

G K
 F P (審・北井)
 P T (1) 17

〔戦評〕尾道は速攻を中心に加
 一方釧路湖陵は手塚のロングシ
 ートを中心に得点、前半は互角で
 終了。後半、両チームとも特徴
 出し切り、互角にゲーム展開す
 るも、尾道のシュートにやや確実性
 があり、尾道が勝利を握る。

〔戦評〕両チームとも激しいディ
 フェンスで前半途中まではロース
 コアの展開であったが、中京に攻
 撃のミスが多く、その機をついた
 桃山学院がポストをからめて着々
 と得点していった。

桃山学院 23 (121116) 17 中
 (大阪) (愛知)

追う中京は、後半、桃山に退場
 者が出る間にスピーディな攻撃で
 必死に粘るが、なかなか点差は縮
 まらず涙を飲んだ。

両チームとも気迫のこもった攻
 守で観客の目を楽しませたが、特
 に目立ったのは、桃山G K吉田の
 好守でノーマークシュートを次々

とはじき飛ばす姿は圧巻であった。
 中京は、追い上げムードが高まっ
 てきた時の主砲・垂見の故障退場
 が痛かった。

得10344020101011
 商野野田村田田田見口藤澤井
 中比 中比 中比 中比 中比 中比
 [中比 中比 中比 中比 中比 中比]

G K
 F P (審・上久保)
 P T (1) 17

〔戦評〕立ち上がり10分までは両
 チームとも一進一退の展開であつ
 たが、10分過ぎから聖光学院G K
 田中がノーマークシュートを連続
 シュートアウトし、攻撃にもリズ
 ムが出てきた。結局、前半は9
 7の聖光リードで折り返した。

小 緑 20 (13719) 16 聖光学院
 (沖縄) (福島)

後半に入り、小緑もやっとな
 がかみ合い、15分に同点とし、そ
 れ以後は着実に得点を重ね、20

得006411211000
 光)中坂原藤野巻藤彦倉辺子幡
 [田熊藤佐菅八齊安柏渡金小

G K
 F P (審・杉本)
 P T (2) 16

嶺良間袋里間城村史城良保
 小長高當島仲奥山中照山高照
 得0013451330003

20 (1) P T

16で勝利を手中にした。
 水 見 21 (1110119) 20 瓊 浦
 (富山) (長崎)

〔戦評〕立ち上がり、両チームと
 も激しい動きの攻防を展開する。
 4分過ぎから水見が速攻とペナル
 ティで3点連取。対する瓊浦も15
 分過ぎから反撃し、1点差まで追
 いすがって前半を終る。

後半に入ると水見が積極的な攻
 防で着実に加点し、6分過ぎまで
 に5点差とする。対する瓊浦も速
 攻を中心に反撃し、残り1分を切
 ったの勝負となる。最後は攻守と
 も粘りのある水見が1点差を守り
 逃げ切った。

得0000000831422
 須田野田谷水増井田口倉田
 [瓊奈坂大梅永岩豊満倉山米藤

G K
 F P (審・浅野)
 P T (0) 20

見)元田山井谷中野里塚家幡路
 水)浜室飯新柿田東五千桶江小
 得0051855000020

市 川 22 (111178) 15 桑 名
 (千葉) (三重)

一方市川は、相手のミスを利用し
 10分には4-4と追いついた。両
 チームとも一進一退が続いたが、
 桑名に退場者が出て、市川が15分
 に8-5とリードした。結局、前
 半は11-8で折り返した。

後半に入り、桑名・蛭川の連続
 シュート、G K古賀の好守により
 10分には14-13と逆転した。しか
 し、15分には市川・佐藤らの速攻
 により再び15-14と逆転し、さら
 にマンツーマン・ディフェンスが
 冴え、22-15と差を広げて逃げ切
 った。

得003020110800
 名)賀田山谷藤本本田智川輪頭
 [桑古岡梅水加山岩本越蛭三江

G K
 F P (審・北井)
 P T (0) 15

〔戦評〕立ち上がりシュートミス
 の目立つ麻生に対し、岡崎城西は
 速い攻撃で4点を連取、開始早々
 波に乗る。その後も左の大砲・丹
 羽のロング、小川、小野らの速攻
 で着実に加点、前半を12-5で折
 り返す。

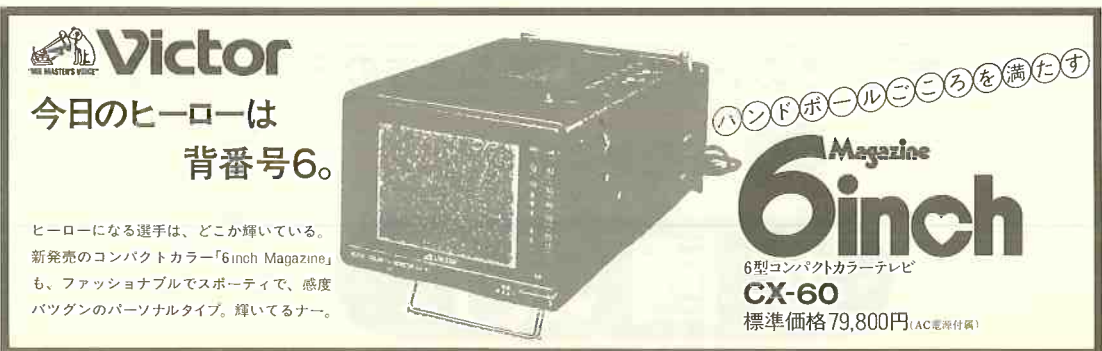
岡崎城西 23 (111215) 13 麻 生
 (愛知)

後半に入っても城西の勢いはと
 どまらず、麻生も必死で食い下が
 るが、横山の鋭いロングも、ボー
 ル一つ押さえがきかず、城西の守
 りの要、関に阻まれる。終始主導
 権を握った城西が試合をものにし

〔戦評〕立ち上がりシュートミス
 の目立つ麻生に対し、岡崎城西は
 速い攻撃で4点を連取、開始早々
 波に乗る。その後も左の大砲・丹
 羽のロング、小川、小野らの速攻
 で着実に加点、前半を12-5で折
 り返す。

2 回戦

今日のヒーローは 背番号6。



Victor
 今日の日ーローは 背番号6。
 ヒーローになる選手は、どこか輝いている。
 新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」
 も、ファッションブルでスポーティで、感度
 バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナ。

6インチ Magazine
 6型コンパクトカラーテレビ
 CX-60
 標準価格79,800円(AC電源付時)

た。

得00341500000
野輪林内山貴生 澤澤田
麻生 荒箕小宮横小羽 堀 松小山

GK F P (審・井上波)

PT (1)

〔岡関〕木内方守子羽川内野田本
崎 堀山井江金丹小山小石倉
得003042340520

熊本市商22 (139-8) 17 県岐阜商

〔戦評〕熊本市商は岩本を中心に
ゲーム展開、県岐阜商は相手ミス
に乗じてうまく得点し、前半は接
戦で折り返す。

後半、熊本市商はディフェンス
の高さを生かし、県岐阜商が攻め
あぐむすきをつけて速攻で着々と
得点をあげる。さらに、エース岩
本を中心によく守り、サイド鶴田
のスピードある速攻で県岐阜商を
突き放した。

得0042001300133
頭藤川部 西瀬岸牧原上下
〔岐阜〕鬼佐草園 堀 大今竹小塚井木

GK F P (審・夏目松ヶ谷)

PT (0)

〔商木〕熊本星口田本辺田尾井
東 荒 鶴宮赤門内岩渡平松梅
得0070110712221

浦和実 27 (116-10) 19 育
(埼玉)

〔戦評〕前半、立ち上がりの10分
浦和実が相手のミスからの速攻も
あって6-1と突き放し、主導権
を握るかに見えた。しかしその後
速い展開からポスト、サイド、ロ
ングと多彩に打ちまくる浦和実、
それに対し松原のロングを軸に攻
める育英と両者持ち味を出し、互
角にわたり合い、結局16-10と浦
和実のリードで前半を折り返す。

後半、育英は一時3点差まで詰
め寄るが、この日12得点の阿部を
中心に総合力に勝った浦和実が、
前半のリードを生かし27-19で2
回戦を突破した。

得005018021020
田水村口 原 岡本山肥
英 有清井南 泉 紀 森岩横土

GK F P (審・川島)

PT (3)

〔浦和〕見作田部口野野田藤山井
和 矢幸田 今高羽阿安永笹
得0013622012010

明星 18 (117-10) 15 小松明峰
(東京)

〔戦評〕立ち上がり10分までは両
チームとも固さがとれず、一進一
退で展開されたが、10分を過ぎて
小松明峰はスピードいな流れから
カットイン、サイドなどで攻撃の
幅を広げ、試合を有利に進めた。
前半は10-7と小松明峰リードで
折り返した。

後半は、前半とは逆に明星が自

分のペースをつかみ、徐々に得点
を重ね、20分には同点とし、同点
としてからは勢いに乗る明星が勝
利を手にした。

得000560003010
峰 鳥谷井橋本森多谷壁木川村
〔明〕藤長石北村金藤菊大二魚中

GK F P (審・北久保)

PT (2)

〔守〕随戸持浦出田茂島藤井代島
守 六倉三井前種五遠金田野
得000204063210

新居浜工 14 (6-8-3) 12 尾
(愛媛)

〔戦評〕前半立ち上がりは、両チ
ームとも攻撃に決定力欠き、10
分過ぎまで1対1のロースコア
であった。しかし、新居浜工は長
身を生かしたロングシュートが徐
徐に決まり出し、前半を5点リ
ードで終了した。

のリードで気がやゆるみ、シュ
ートが雑になった。尾道はそのス
得004123020000
田本野辺田田平国原川田田
〔尾〕岡島王渡迫神大竹柏黒半山

GK F P (審・楓辺)

PT (1)

〔新〕本藤川井田名東野西石代浦
近 丸平澤新伊神大白源池
得0020012540000

GK F P (審・渡辺)

PT (1)

キに速攻、ポストプレーなどで得
点を重ね、3点差まで追上げた
が15分過ぎからは一進一退の展開
となり、新居浜工が前半のリード
を生かして最後は逃げ切った。

〔神〕横浜商工 20 (101-135) 18 桃山学院
神奈川

GK F P (審・松ヶ谷)

PT (4)

〔桃山〕得0039501000
山 田 司野本江下田井谷
〔吉〕庄中芝深松池藤鴨

〔戦評〕攻守ともにバランスのと
れたチーム同士の争いは小緑が先
行、市川が追いかける展開となり
9-9の同点で前半を終了。
後半に入っても、ともによく走
り、スピードに乗った一進一退の

小 緑 18 (99-7) 16 市川
(横浜)

〔戦評〕攻守ともにバランスのと
れたチーム同士の争いは小緑が先
行、市川が追いかける展開となり
9-9の同点で前半を終了。
後半に入っても、ともによく走
り、スピードに乗った一進一退の

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店 石川県金沢市下堤町
店舗 石川・富山・福井
東京・大阪・名古屋
京都・130か店

好ゲームとなった。10分過ぎ、デ
イフェンスの甘くなった市川のス
キをつけて小禄がたて続けに得点
し、リードを広げた。両チームと
もコンビネーションを生かしたゲ
ームをしたが、シュート力に勝る
小禄がゲームをものにした。

得000051053020
川林松野井藤井崎越崎上井田
(1) 16

GK F P (審・中本)
〔戦評〕立ち上がり、岡崎城西は
ロング、ポストシュートを決め、
リズムに乗った。熊本市商も反撃
一時同点とした。しかし、試合の
主導権をもつ岡崎城西は丹羽のロ
ングシュートを中心に加点し、前
半を1点リードで終了。

氷 見20 [1010 | 87] 15 (京都) 桂
〔戦評〕両チームとも立ち上がり
互角のスタート。ゲームの流れを
どちらがとるか一進一退の攻防が
続いたが、フェイントで勝る氷見
がリードして前半を終了。

後半に入り、桂は1対1のフェ
イントでデイフェンスを崩し、追
得003104003310
桂井澤野本 澤岡達山本崇田
〔福西波杉 滝柄森片岩森友〕

GK F P (審・細田)
〔戦評〕まず先手を取ったのは、
浦和実・阿部のステップシュート
すかさず明星は遠藤のロングシュ
ートで取り返し、両チームともに
個人技を中心に展開するも、やや
浦和実にミスが目立ち、前半を8
―6と明星リードで終了した。

得000343002110
見作田部口野野田部藤山井
〔浅矢幸矢谷今高羽阿安永笹〕

得0073520100020
〔永室飯新柿田東五十桶江小〕

い上げたが、疲れの見えた桂を速
攻で引き離した氷見の勝利。
小兵ぞろいの桂であったが、G
Kを中心によくまとまったチーム
で善戦した。

熊本市商21 [129 | 510] 15 岡崎城西

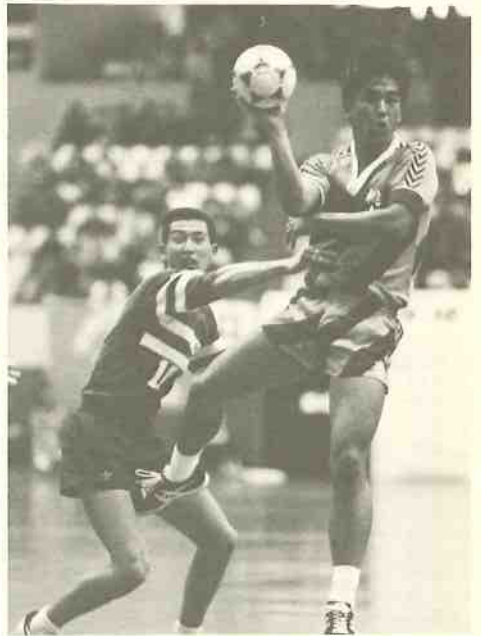
後半、一進一退のゲーム鹿開が
続いたが、13分過ぎ熊本市商はペ
ナルティー、サイドシュートで2
点リードした。その後も熊本市商
はリズムに乗り、速攻などで連続
加点した。決め手に欠けた岡崎城
西は敗退した。

得003010420410
西本内方守子羽川内野田本
〔城関 堀山井江金丹小山小石倉〕

GK F P (審・能波)
〔戦評〕まず先手を取ったのは、
浦和実・阿部のステップシュート
すかさず明星は遠藤のロングシュ
ートで取り返し、両チームともに
個人技を中心に展開するも、やや
浦和実にミスが目立ち、前半を8
―6と明星リードで終了した。

得00400100812223
〔熊荒 鶴宮赤門内岩渡平松梅〕

明 星17 [9 | 8] 14 浦和実



2回戦の横浜商工対桃山学院の桃山の追撃も及ばず。

すでに遅く、結局17―14で明星が
勝利を収めた。

横浜商工20 [911 | 7] 16 新居浜工

〔戦評〕前半、新居浜工のペース
で始まった。新居浜工はデイフェ
ンスを引き気味にし、横浜商工の
独得のパスワークに対応した。横
浜は立ち上がりからリードを許し
たが、小沢のロングシュートを多
用し、10分には同点に追いつき、
一進一退の攻防が続いた。

後半に入っても横浜は新居浜の
引き気味のデイフェンスに手こず
り、いつもスピードのある展開が
できなかった。また、小沢のロン
グシュートが決まらず、13分には
同点に追いつかれた。しかし、小
川の3連続得点によって横浜があ
り切って勝った。

新居浜工もセット攻撃に工夫が

brother

ツシないね。



新発売
Raxina
自動糸調子・いしくい女

●ZZ3-B777 現金価格174,000円
●レッド、ホワイト、ブラックの3色

プラザ工業株式会社
名古屋市中区東区横田町3-35 4F
TEL: (052) 824-2511 (代表)



あれは勝機があったように思う。

得点	0	0	0	0	0	4	8	4	0	0	0
選手	本藤川	井田名	東野西	石代浦	滝近丸	平澤新	伊神大	白源池			
位置	GK	F	P	〔審・板倉〕					PT	(1)	16

得点	0	0	7	2	0	1	8	0	1	0	1	0
選手	口丸川	中澤岡	沢本倉	林浦川	野金小	田松吉	小山熊	小大石				
位置	GK	F	P	〔審・北久保〕					PT	(2)	20	

〔戦評〕接触プレーをいとわないチーム同士とあって激しい攻防が見られた。ハーフタイムをはさんで一時は小祿のF P 3人というワブリーのチャンスに氷見は得点

できず、逆に1点とられてしまった。これを境に小祿は波に乗り、奥間のポストシュート、鳥袋のロングで点差を開き逃げ切った。氷見も柿谷のロングで追い上げたものの、それ以外に決め手がなかった。

得点	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0
選手	見元田山	井谷中	軒里場	家幡路	氷室飯	新柿田	東五千	桶江小						
位置	GK	F	P	〔審・川島〕					PT	(2)	14			

得点	0	0	1	6	2	7	0	1	0	0	0	0	1
選手	領武間	袋里間	仁村史	年尚保	小長高	當島仲	奥山城	屋城良	屋山高	照山			
位置	GK	F	P	〔審・森〕					PT	(1)	18		

▼準決勝

明	星	23	8	13	10	5	3	0	2	1	2
得点	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
選手											
位置											
結果											

〔戦評〕開始早々、明星は警告、PTを受け、苦しい立ち上がりを強いられる。熊本市商の両サイドをつく厳しい攻めに、明星は守り攻めともにリズムを崩し加点を許す。

後半に入り、明星は必死の追い上げを見せ、三浦の速攻の得点により押せ押せムードが続き、終了2分前に同点に追いつく。延長戦に入っても明星の勢いはとどまら

ず、前半の5点差をひっくり返して延長戦に臨んだ明星が勝利を得た。

得点	0	0	6	0	0	3	0	6	0	3	0	2
選手	荒木	鶴宮	赤門内	岩渡	平松	梅						
位置	GK	F	P	〔審・辻木〕					PT	(1)	20	

得点	0	0	0	4	0	0	0	0	6	6	2	5	0
選手	随戸	持浦	出田	茂島	藤井	代島							
位置	GK	F	P	〔審・茨木〕					PT	(0)	23		

得点	0	0	0	3	9	1	4	0	0	0	0	0	3
選手	領武間	袋里間	仁村史	年尚保	小長高	當島仲	奥山城	屋城良	屋山高	照山			
位置	GK	F	P	〔審・北久保〕					PT	(1)	20		

〔戦評〕決勝をかけての死闘を展開した。立ち上がりは小祿のペリス。速攻、ロングシュートで着実に得点を重ね、横浜商工を引き離す展開となる。しかし、10分頃にもなると横浜商工も反撃するが、追いつくことができないうまま前半を終了する。

後半は両チームとも勢いを増すばかりの好ゲーム展開となる。残り1分30秒で同点。横浜商工は2

得点	0	0	9	5	0	0	3	0	0	0	3	1	0
選手	口丸川	中澤岡	沢本倉	林浦川	野金小	田松吉	小山熊	小大石					
位置	GK	F	P	〔審・森〕					PT	(2)	21		

人の退場者を出すのが、逆に士気を高め、執念の得点を取り、決勝へコマを進める。素晴らしい一戦であった。

▼決勝

得点	0	0	0	1	0	1	0	7	0	4	2	0
選手	随戸	持浦	出田	茂島	藤井	代島						
位置	GK	F	P	〔審・川島〕					PT	(3)	15	

〔戦評〕男子決勝は、東京代表明星と神奈川代表横浜商工と関東勢同士の闘いとなった。横浜商工のスローオフで始まったこの試合は、立ち上がりから横浜商工の動きがよく、速い攻撃から得点を重ねた。一方、明星は相手の堅い守りに苦しんだが、10分をすぎるとあたりから相手のミスにつけ込み連続3点を決めると追いつきムード、前半は立ち上がり10分間の差で12-8と横浜商工リードで終了。後半に入ると横浜商工は、小川、田中の活躍で徐々に点差は開き、GK野口の好守もひかりやや一方的な展開となり、結局総合力に勝る横浜商工が26-15で勝利をおさめた。

後半は両チームとも勢いを増すばかりの好ゲーム展開となる。残り1分30秒で同点。横浜商工は2

得点	0	0	9	6	1	0	5	0	1	1	3	0
選手	口丸川	中澤岡	沢本倉	林浦川	野金小	田松吉	小山熊	小大石				
位置	GK	F	P	〔審・森〕					PT	(1)	26	

ドの速攻が確実に決まり一方的な試合になった。スピードに圧倒された高松商は持ち味を発揮できず残念であった。

得00031100204
井村湖 田野山田田川
高松商 楠
滝木溝 吉河昌平多宇小

G K F P (審・阿部羅)

〔戦評〕前平、立ち上がりは両Gの始守にはばまれ、攻守がめまぐるしく入れ替る早い展開となった。スローオフ5分経過、先取点争いは松村の速攻で熊本女に軍配が上がる。その後も熊本女は、常にゴールを狙う積極的なプレーで着々と得点を重ねた。後半に入ると、やや歯車のかち合わない熊本女のスキをつけて伴野、橋本らの速攻、ポストプレーで必死に闘いさがるが、早いパス回しからの果敢な攻撃で勝る熊本に一步及ばなかった。

岩国商 14 (7-14) 12 彦根商

〔戦評〕フリースローからロングシュートを放つ岩国商に対し、彦根商はディフェンスで粘りを見せる。その粘りが攻撃につかからず、浮き足立ちミスが多く出てしまう結果となる。前半も15過ぎになると活発なゲーム展開で終了する。後半に入り、岩国商は、彦根商GKの好守に阻まれ、20分まで一進一退のゲーム展開となる。後半に

得003020301300
城池野田佐居智紫口本山出
〔産根〕圓棚矢山嶋安越間出吉松井

G K F P (審・板倉)

〔岩国商〕原山田本村水藤永田田原林
〔河岡〕吉善上清佐福浜藤松松
得0054101000600

14 (1) P T (0) 12

入っても粘りを見せた岩国商が逆転し勝利を手中にする。

熊本女商 21 (10-11-7) 15 郡山女 (熊本) (福島)

〔戦評〕前半、立ち上がりは両Gの始守にはばまれ、攻守がめまぐるしく入れ替る早い展開となった。スローオフ5分経過、先取点争いは松村の速攻で熊本女に軍配が上がる。その後も熊本女は、常にゴールを狙う積極的なプレーで着々と得点を重ねた。後半に入ると、やや歯車のかち合わない熊本女のスキをつけて伴野、橋本らの速攻、ポストプレーで必死に闘いさがるが、早いパス回しからの果敢な攻撃で勝る熊本に一步及ばなかった。

得0000001522014
木沼野藤城見野本池律雪立
〔郡山女〕鈴柳昔伊山七伴橋青渡渡松

G K F P (審・細田)

〔戦評〕小松商の堂々たる試合運びだった。先発F P全員得点の偏りのない攻撃力に加え、G K馬場の安定したゴールキーピングが光った。明倫は後半、小松商高田にマンツーマンディフェンスをしき

小松商 24 (10-11-4) 13 明倫 (石川) (神奈川)

〔戦評〕小松商の堂々たる試合運びだった。先発F P全員得点の偏りのない攻撃力に加え、G K馬場の安定したゴールキーピングが光った。明倫は後半、小松商高田にマンツーマンディフェンスをしき

得006921210000
熊城 齊松橋栗杉高杉高河
〔熊城〕藤村井本林恵洲ひ橋野

21 (2) P T (3) 15

田代の速攻、P T等で追い上げたが、小松商の速攻は止められなかった。小松商の今後の課題は、のべ5人が退場となってしまったセットディフェンスと見えた。

得0 137000020
田瀬代明孝谷島松
〔明倫〕春 藤広田鈴鈴竹徳樽

G K F P (審・渡辺)

〔戦評〕試合開始早々鈴蘭台は、ポストプレーで先行する。一方、山陽女も速攻で対抗する。ディフェンスでリズムをつかんだ鈴蘭台は、ポスト、ロングでリードを奪い前半を7-4で終了する。後半

鈴蘭台 18 (7-11) 15 山陽女 (兵庫)

〔戦評〕試合開始早々鈴蘭台は、ポストプレーで先行する。一方、山陽女も速攻で対抗する。ディフェンスでリズムをつかんだ鈴蘭台は、ポスト、ロングでリードを奪い前半を7-4で終了する。後半

得0010004010000
貞保師田原久田山中
〔山陽女〕森久土飯小長許大山

G K F P (審・川島)

〔中谷〕中永谷島並田崎田面 田本
〔勝〕田吉靴勝柿山野水小 岩岸
得00009711000000

18 (2) P T (4) 15

に入っても、山陽女の攻撃は展開力に欠け、鈴蘭台の堅いディフェンスを破ることができず苦しむが、15分には大山のロングなどで2点差まで追撃しよく粘る。しかし、鈴蘭台は勝島の絶妙のリードで常にベースを握り、山陽女の粘りを振りはらった。

昭和学院 23 (12-11-4) 8 高岡商

〔戦評〕昭和は速攻、サイド、ポストと確実にシュートを決め得点、高岡商は立ち上がりノーマークシュートをミスし苦しいスタート、後半に入り、昭和ペースで試合を運び着実に得点を重ねた。高岡商は、攻守にあせりがみられミスが目立ち最後までベースに乗れなかった。昭和G Kの美技が目立った試合であった。

得004011020000
谷井部崎木森竹島野
〔高岡商〕和 島 藤矢荒島長佐笠若

G K F P (審・北井)

〔戦評〕前半、立ち上がりから両チームとも攻撃のリズムがつかめず、パスミス、キャッチミスやオーバーステップが多く、シュート

得0 600000062445
海沢越田野田部崎田藤
〔昭和〕石 鳥唐村時小竹阿山山齊

G K F P (審・上久保)

大海女 22 (8-10-7) 17 聖和学園 (愛知)

23 (3) P T (2) 8

2 回戦

くつろぎ曜日は、手づくりを

●ファンシーコースター ●化粧ケープ ●エプロン ●テレフォンカバー ●ラケットカバー ●クッション

楽しみます。

ライフステージをおしゃれに彩る 小物たちを、ミンでつくってませんか?

the MISIN コンピューターミンH2L-7100型

東京重機工業株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 ☎03(480)1111

チャンスをつくれないまま攻撃が
 終わってしまうケースばかりであつ
 た。両チームの得点は個人技によ
 るものが殆んどであつた。後半、
 聖和はロングを多用、東海女は山
 田を中心の攻撃になつた。聖和の
 防衛に甘さが目立ち、東海女・山
 田に簡単に得点されるようになり
 山田に注意しすぎ、吉本に得点さ
 れてしまうケースが多くなつた。
 10分から20分の間東海女に退場者
 が続出し、聖和ペースになつたが
 攻撃に疲れが見え始め、20分に2
 点差までつめ寄つたがもうひと押
 しでできなかった。

得0032140300040	和野藤倉友沼木戸森藤原里裕	聖今伊片大大鈴宍大加藤佐佐	22	(2)	PT	(3)	17
G K		F P	審・阿部羅		古橋		
合柳橋田西藤好本米							
東河小大山中武三吉久							
得0039000181							

読 谷 16

6 P T C 5

16 佼成学園女 (東京)

「戦評」前半は、ディフェンスで
 粘りを見せる読谷に対しシュート
 を放つが、G Kの好守に阻まれ、
 今ひとつリズムに乗り切れない佼
 成学園の戦いとなる。しかし、後
 半では読谷の必死の攻撃で一進一

退の試合となる。残り10秒で最後
 の反撃を見せ、遂に同点とし延長
 戦にもつれ込む。この戦いが延長
 戦にも持続しP T Cの結果待ちと
 なる。追い上げムード読谷が、P
 T Cでも勢いにのり執念で勝利を
 ものにする。熱戦で素晴らしい試合
 であつた。

得0042520300000	成塚子橋本印田澤谷内社富岸	佼戸益高坂執村中桐平中諸峯	16	(4)	PT	(3)	16
G K		F P	審・茨木		辻木		
久柴田さ着謝良山由城垣原							
読名嘉嘉嘉嘉嘉嘉嘉嘉							
得000000100652002							

宣 真 21 (1110-117) 12 国学院栃木 (栃木)

「戦評」立ち上がり、両チームと
 もミスが多くリズムをつかめなかつ
 したが、先きペースをつかんだ宣
 真はディフェンスから速攻に結び
 つけリードを奪う。一方、国学院
 栃木は攻撃に決め手を欠き、パス
 ミスなどにより逆襲をうけ苦しい
 展開となつたが、前半終了前宣真
 は3人の退場者を出しリズムを崩
 し10-5と追いつかれた。後半に
 入って再びペースを取り戻した宣
 真は、ポストプレー、速攻と着実
 に加点し完全に主導権を握つた。
 総合的に勝る宣真の勝利に終つた
 が、両チームともミスが多く今後
 の精神を期待したい。

得0021001112220	木藤中田水内村川橋村井林塚	栃佐田中清寺田古高西新若飯	12	(2)	PT	(3)	21
G K		F P	審・福田		中本		
野橋田西尾村智本井代							
宣西日三嶋福中中越岸中田							
得00020034000714							

名短付 25 (111-117) 11 水海道二 (茨城)

「戦評」水海道のきびしいディフ
 エンスに名短が苦しみ、なかなか
 点をあげられないなか、水海道は
 小野、八十岡がロング、ペナルテ
 イーを確実に決め、水海道ペース
 が続いたが、水海道の小野、鈴木
 の退場により徐々に名短がペース
 を取り戻し、塩田のロングシュー
 ト、速攻などにより逆に名短がリ
 ードして前半終了。後半も勢いの
 ついた名短は速攻などにより、着
 実に点をあげていったが、水海道
 はミスをくりかえし一方的な試合
 となつた。

得004220000031110	道野田野木持本田岡藤井矢	水飯吉小鈴倉福山横八内門古	11	(2)	PT	(3)	25
G K		F P	審・水小沢		上越		
永田 枝田島田藤川田田田							
名徳柴 国八上友近宮飯塩合							
得0027100000672							

岩国商 18 (108-17) 13 熊本女商

「戦評」立ち上がり岩国は、ポス
 ト、サイドシュートなどでリード
 するが、熊本も斉藤のロングシュ
 ートをきっかけに反撃する。前半
 は8-7で岩国の1点リードで終
 つた。

後半に入つてすぐ熊本は、キャ
 プテン松井のロングシュートで同
 点にする。10分過ぎ岩国はペナル
 ティー、速攻、ロングで3点差に
 してゲームの主導権を握つた。一
 方、熊本はあせりからシュートミ
 スが続き、逆に岩国ペースでゲー
 ムが展開され勝利を手にした。

得012610120000	熊本下 藤村井本林恵川ひ橋野	熊城 齊松橋栗杉高杉高河	13	(1)	PT	(3)	18
G K		F P	審・板倉		本倉		
原山田本村水藤永田田原林							
得00443220003000							

小松商 34 (171-17) 12 函館女商 (北海道)

「戦評」スピードある小松商は、
 函館のミスから速攻により着実に
 得点を重ね、前半を10点リードで
 終了した。

後半に入つても、攻撃力の勝る
 小松商の一方的なゲーム運びで試
 合を終了した。函館商の次回活
 躍を期待したい。

実績と信頼の公式試合球

IRUMA ボール



ALL OVER THE WORLD
IRUMA
 ハンドボール



日本ハンドボール協会 検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社
 東京・埼玉・大阪・名古屋

名小松商に出るが、岩国商がチャンスを生かせず、逆に小松商が3連続得点し突き放し勝利をものにする。互いにミスの多い試合であった。

得	0	0	3	1	4	0	1	1	0	2	0	0
〔岩国〕	原	山	田	本	村	水	藤	永	田	原	林	
〔小松商〕	村	場	田	水	木	田	川	下	下	村	本	中
得	0	0	1	0	0	1	4	2	4	3	0	0
〔北馬〕	高	清	鈴	吉	長	谷	松	石	若	嶋		
15												(0)

準決勝

昭和学院	21	2	2	10	7	1	9
谷		2	1	1	8		
20	読						
4	谷						

〔戦評〕両チームとも準々決勝で苦戦しながら勝ち抜いての準決勝進出であった。立ち上がり、読谷が3点を連取、昭和も斉藤のロングで2点を返す。その後両チームミスが目立ちなかなか得点できなかったが、15分過ぎあたりから動きがよくなり、読谷が入れば昭和が入れば返すといった一進一退の攻防が続く。9―7読谷リードで前半を終了する。後半10分昭和が逆転、その後読谷が追いつき昭和が離す白熱したゲーム展開となる。昭和が一時2点差とするが読谷が

粘り直前に同点に追いつき、延長戦にもつれこんだ。延長に入っても両者激しい攻防が続ける、結局1点差で昭和が読谷を振り切り決勝進出を果たした。実力が伯仲していただけに最後まで気の抜けないゲームであった。

得	0	0	0	0	1	0	0	6	6	4	0	3
〔久〕	堂	田	嘉	名	山	由	城	垣	原	榮		
〔天〕	謝	松	比	富	我	屋	當	比	大	新	宇	
21												(1)

名短付18 (5|13) 15小松商

〔戦評〕有力校同士の戦いとなりゲーム開始直後から熱戦が繰り広げられた。火ぶたを切ったのは小松商であり、喰い下がる名短付にリードを許さなかったが、18分過ぎ小松商の退場、PTをきっかけ

得	0	0	3	0	0	1	1	5	4	1	0	0
〔小松商〕	村	場	田	水	木	田	川	下	下	村	本	中
〔北馬〕	高	清	鈴	吉	長	谷	松	石	若	嶋		
18												(2)

一気に流れが逆転しリズムに乗った名短付は、持ち味の速攻で13―8と5点差をつけて前半を終了。後半に入り、小松商は谷下のロングシュートで連続5得点あげ一時は15―15の同点に追いついたが、名短付は飯田の速攻などで3点差をつけ勝利を手にした。

決勝

名短付15 (6|10) 13昭和学院

〔戦評〕第8回大会優勝の名短付と第10回大会優勝の昭和学院の興味ある決勝となった。



名短付は昭和の早いプレスディフェンス(1・5DF)にいつものスピードある攻撃ができず、あせりからミスが多くなった。昭和はゆっくりとしたパス回しから確実にシュートまでつなぎ、また名短付のディフェンスの集中力も欠き、ポストにパスが通るケースが多かった。前半は名短付が調子の出な

後半は両チームとも退場が続出し、特に5分過ぎ昭和に3人連続退場者が出てしまい名短付は確実にPTをものにし、また飯田の活躍で9分には同点に追いついた。昭和は同点に追いつかれてから攻撃のリズムが合わず、シュートを打つチャンスがなくしてしまい流れが名短付に移ってしまった。残り5分、一進一退の展開であったが、結局15―13と名短付の逆転勝ちで幕を閉じた。

得	0	0	0	0	0	3	5	3	0	2
〔昭和〕	田	海	沢	越	野	田	部	崎	田	藤
〔鳥〕	唐	村	時	小	竹	阿	山	山	齊	
15										(2)

滋養強壯剤 薬用人参・牛黄・大蒜製剤

キョーレオピン®

レオピン®

ファイブ

効能・効果

○滋養強壯 ○疲労回復 ○肉體疲労・病後の体力低下・胃腸障害 ○栄養障害 ○発熱性・消耗性疾患 ○妊娠授乳期などの場合の栄養補給

湧永製薬株式会社 〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号 ☎06(458)890140
〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号 ☎03(293)335140

ソウル目ざして ヨーロッパ遠征で学んだもの

全日本男子チームの感想文より

対エッセン戦

荷川取 義浩

今回の遠征最初のゲーム、また、全日本として対外国との6ヵ月ぶりのゲームという事もあり、立ち上がりは、全員、足が地に、ボールが手につけていない状態で、ミスが目立った。10分すぎからは徐々にペースを上げ、コンビも2人または3人というタイミングでシュートにつながっていった。一方、エッセンは、左側の攻撃がすばらしく、そこでシュート、もしくは、逆からスルーで走ってきたプレーヤーにパスを入れるプレーが多く、その左側は、サイドに西独ナショナルのフラッツ、45度にアイスランド・ナショナルのギスランというプレーヤーで、特に、フラッツには、サイドから逆スピッシュュートなどで要所を決められた。また、エッセンとしてのチームも速攻が速く、ボールつなぎがうまくいった。逆に戻りとしては、

そんなに速くなく、全日本もいい形の速攻が何本かあった。

ディフェンス面では、全日本のプレスディフェンスに浮き足だったエッセンが、ミスを連発、プレスディフェンスの効果はあった。ゲームとしては、終盤、残り5分を切ってから得点がストップし、2点差で逃げ切られた。

対デュッセルドルフ戦

西山 清

過去私は何度か西ドイツ遠征に参加し、世界でもトップレベルのクラブチームの集団といわれるブンデスリーガーと数多く試合を行いました。今回のデュッセルドルフとの対戦は、記憶に残っていません。また、順位についても、上位にランクしていた記憶もありません。それが我々と対戦した時は、リーグ前半とはいえ、第2位というすばらしい位置にランクしており、チームの状態も最高に近い時期ということもあり、我々は、

このデュッセルドルフチームに、惜敗してしまつたのです。敗因として、自分なりに分析してみると、一つは、チームの中に我々が雑誌でよくみるスーパースター的存在の選手がいないうこと、心のどこかにスキがあつたのでは。二つ目にこの遠征全般にいえることだが、立ち上がり、残り10分が、今一つ攻めきれず、守りきれない所があつた。その他を見ると、どのチームと比べても決して負けていない。つまり、その互角以上の時間帯を、1試合続けることができた……。

これから我々全日本チームは、その良い時間帯のイメージを忘れず、活動していかないといけないと思う。つまり、対戦相手を見て試合すると、油断や恐怖につながり、決して良い結果にはつながらない。しかし、自分自身の役割、チームメイトへの信頼感をしっかりと認識・自覚することができれば、今の全日本は、もともとと強く、なると思はれる試合の中で感じた。

対グンメルスバッハ戦

山本 興道

西ドイツでの最終戦で、さすがにブンデスリーガーのトップクラスだけあってディフェンス、オフエンス何一つとんでも手応えのあるチームに思えました。

グンメルスバッハの攻撃では、フロウターに対しての詰めの悪さ当たり負けなどあつたものの、力強いフットワークでロングシュートの放ち、日本のキーパーでは上のハイコーナーに打たれた場合、高さの違いや慣れていないこともあつて、わかつていても入つてしまふケースが何本かあつたようです。

ディフェンスの課題としては、最初の動きに対して厳しい当たりでワンクッションを入れるなどで、臨むことが大切だと思ひました。また、サイドシュートを打ちに入つたとき、半身ずれたときにキーパーの動きを見ていたり、常に一対一を攻める意志をもって攻撃するところは勉強になりました。

西ドイツの生活

首藤 信一

今回、全日本ヨーロッパ遠征は西ドイツのデュッセルドルフでの生活から始まりました。ホテルは、空港からすぐ近くの所にあり、そ

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



ヨーロッパ遠征で一段とたくましくなった全日本チーム

このホテルの人たちが大変気を使ってくれて、過ごしやすいものだった。特に、料理長の料理は、一回一回料理のあと、良かったか悪かったか聞き、少しでも日本人の味に近づこうと努力してくれましたし、今までヨーロッパに来るとなかなか野菜を食べる事ができませんでした。ここでは毎日・山のようにサラダを出してもらいま

した。いつも、食事で体調をくずす事が多くありましたが、今回は心配がなく、ゲームへ向けて体調を整える事ができました。あと、遠征中大変な事が移動とその国の言葉で移動の方は、3ゲームとも比較的近く、大型バスでアウトバインを行くので、疲れる事もなく楽なものでした。言葉の方も、今回は、塙コーチ、

酒巻さん、玉村さんと3人もドイツ語を話せる人がいて、ゲームの事、練習の時間、レセプションでの相手チーム選手との交流もスムーズに進み、苦勞する事がありませんでした。

最後に、西ドイツ生活で一つだけ良くなかった物が天気の方で、晴れた時間がほんのわずかしかなく、毎日雨で、デュッセルドルフ近くのライン川は、毎日、水かさが増し、他の所では氾濫した所もあり、テレビでもニュースが流れるくらいでした。

今回は、いつも苦勞していた食事、移動、言葉がスムーズに進み、選手は、体調を崩す事もなく、自分では、今までで一番良かった西ドイツでの生活であったと思えます。

ベストマニエル島の印象
田口 隆

私たちは、アイスランドに着いて4日目の朝、レイキャビックから30分程、プロペラ機で揺られて、ベストマニエル島に着きました。

まずこの島について説明しますと、火山の噴火によってできた島のように、人口は五千人程で、以前は違う場所に集落があったようですが、火山の噴火によって、今現在の場所に移ったそうです。最近の噴火では、一九七三年の

噴火で、ちょうど真夜中に起きたという事で、その時、島民は4時間後には全員、レイキャビックに避難していたそうです。今でも常にそのような時に備えた態勢ができ上がっているようでした。その時に噴火した山は今でも、所どころから湯気が立ちこめ、私たちが手で地面を触れるととても暖かく感じられ、島滞在中に降る雪などは、すぐに解けてしまうような状態でした。また、この島民は、噴火でできた山のため、緑が島に無い事から、幼い子どもから、老人に至る全島民の力で、草木を植えているという事です。私たち緑を見慣れた者には、いささか想像もつかない事でしょう。

また、この島にもハンドボールのクラブチームがあり、対戦しました。結果は、私たちの快勝で終わりました。そしてその試合から2日後には、アイスランドナショナルチームと対戦し、4点差で敗れましたが、最後まで予断を許さない展開でありました。ここベストマニエル島では、この2試合をしたのですが、ちょうどその時にこの島にしゃもの買いつけに訪れている数人が、日の丸を振りながら私たちを応援してくれたのには、全員勇気づけられました。私たちにアイスランドの家は、このような家ですと自宅を開放して頂いた、バスの運転手のハリーおじさん、そして滞在している間

NISHIOKA

新発売

ワイヤレススコアボード(多種目用)

日本ハンドボール協会検定
ハンドボールゴール

西岡体機工業株式会社

〒558 大阪市住吉区南住吉3丁目17-5

本年納入先 大阪府立体育館
大阪市長居球場

電話(06)693-5756~9
FAX(06)694-5040



色々とお世話して頂いた島のハンドボール関係者、熱心に試合を観戦してくれた島の人々、たくさんの方の親切に逢い、とても快適な滞在をする事ができた事を感謝しています。また訪れるチャンスがあるのなら訪れてみたいものです。

ベストマニエール島戦

宮下 和広

このゲームは、ドイツで3連敗したあとで絶対負けられない一戦であった。

しかし、この日は午前中のトレーニングは今一つ元気がなかったせい、か、トレーニングのあとスタップからゲキを飛ばされたこともあって、ゲーム前のアップは選手一人一人が気迫のこもったアップをした。

ゲームが始まり、まずドイツとの攻撃の違いがあった。

それは、サイド・フロウターにポストがよくからむこと、そして、もう一つは速攻が思ったよりも早く、すきあらば、ほとんど前へ出して来る。そんなこともあって今一つリズムがとれなかったが、半ば過ぎくらいから、リズムをつかみ、点を重ね14対7で、前半を終った後半に入ると、相手チームのラフプレーが目立ち始め、興奮してチームとしてのリズムを崩し、得点は低かったけれども、よく守ることができ、9対8、合計23対

15で勝つことができた。

このゲームでの反省は、逆速攻に対する戻りの遅さと、勝っているのに、自分たちで焦り、ペースを乱してしまったことだった。

しかし、このゲームでの収穫といえば、相手のラフプレーにも怯まず、それ以上の気迫のあるプレーが、ゲームを通じてできたことがよかったと思う。

体格・パワーでは負けるかもしれないが、それにもまさる精神力も持ち試合に臨まなければいけないと痛感したゲームだった。

対アイスランド戦

酒巻 清治

アイスランドチームとは、頭初の予定通り3試合行い、2敗1分けと、勝つことはできなかったものの、内容的には、今までトレーニングして来たことが、かなり通用し、明るい見通しができたと思う。

相手チームの両フロウター（ギスラソン、アラソン）が、現在西独リーグでプレー中のため、フルメンバーではなかったにしろ、いずれも国際試合数が、百試合以上か、それに近い数字を残している選手ばかりで、全く気を抜けないチームでありました。

一試合目、両チームとも堅さが見られたものの、日本のDFライオンを今までより高くした1・2・

3DFが効を奏し、全日本ペースで進んでいきましたが、後半途中から、イージーなミスが続き、6連続失点をしてしまい、そのまま逃げられてしまいました。アイスランドの速攻が思ったよりも速く、全日本の帰陣の遅さが気になるゲームでした。

2戦目は、1戦目に比べ、双方とも積極的なプレーで、一進一退の攻防が続きました。全日本は、前日の試合で、自分たちのミスから得点されていたので、まず帰陣の速さを義務づけ、ミスのない試合を心がけました。

後半残り10分まで全く互角の展開でしたが、勝負所で仕かけたプレスDFが、裏目に出て最後は振り切られてしまいました。一番苦しい場面でのプレスDF、相手も苦しいところなので、もうひと踏んばりして、速攻で点を取れているなら、展開が変ってきていたように思います。

3戦目、アイスランドの出足が悪いところ全日本の速攻が冴え、一時は、6点差まで開いたものの、時間がたつにつれ、ペースを取りもどしたアイスランドに、前半終了間際、6連続失点を許してしまいました。後半は、お互い譲らず、終了まで厳しい攻防が続いたものの、あと一歩及ばず、引き分けに終ってしまいました。

対アイスランド戦について言えることは、DFは1:2:3、プ

レスともかなり有効であったと思います。しかし、DE体型を切り換える瞬間のイージーなチェンジミス、チェックミスが、大事なところで出てしまったので、今後このようなミスを失くしてゆけば目標とする失点25点以内を達成できると思います。攻撃は、相手DFが、1・2・3の場合、従来通りの攻撃パターンを駆使し、速攻での得点をアップすれば、かなり得点力は増すと思いますが、0・6DFをされた時に、得点力がダウンするので、今後のトレーニングで克服していかなければいけない点だと思えます。

アイスランドチームの印象は、非常にバランスの良いチームだと思います。このチームに両フロウター（ギスラソン、アラソン）が加われば、今回以上に幅が出て、さすがに世界のトップチームだなという感じはしました。5月のスポーツフェアでは借りを返したいと思えます。

アイスランドのハンドボールについて

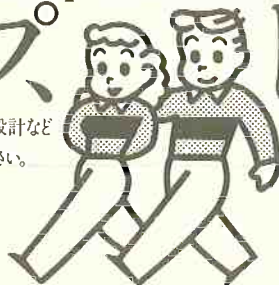
藤井 孝一

今回の速征でアイスランドチームとは、ナショナル3試合、クラブチーム1試合結果は1勝2敗1分でした。アイスランドの攻撃面で強く印象づけられたものは、西ドイツのように力でぐいぐい攻め

make-up tomorrow

メイク・アップ。 トウモロウ。

財産の運用、ローンのご利用、不動産や年金、相続・贈与の設計など
お客さまとともに明日を創造するBANK、〈ダイワ〉をご活用ください。



あなたと明日を



大和銀行

てくるのではなく、セットにおいてはサイド及びセンターから仕かけ始め、クロスからのずらし、フロイターとのポストプレー、カットインプレーなどが攻撃面で随所に行われて強く印象づけられました。特に、サイドの空走りの時フロイターのクロスはマークしにくく、日本チームとしてDFを崩されたブレイの1つだと思えます。また、速攻が速いのも忘れてはならないアイスランドの特徴だと思います。シュートをした時のボールのフォロイに必ず2人いて、日本チームも何本かフォロイボールで得点されてしまいました。ボールに対する執着心を忘れず、常にボール追ってすきあらばシュートを打つチームだと感じました。

ディフェンス面ではやはり高さをいかした一線のラインを引かれ、声を良く出すディフェンスの中心となる選手がいて、日本側の攻撃としては、ディフェンスが思い通りに詰めてこないため攻撃しにくい場面がありました。特に45度のディフェンスが詰めてこないのが目に付きました。自分から見たアイスランドのオフエンス、ディフェンス面を上げましたが、日本とのレベルの差はないと思えますが、最後にディフェンスを強引に分けて入ってくるプレーなどがアイスランドの強さだと感じました。

アイスランドの印象

矢内 浩

アイスランドは、人口25万人の小さな島国で、火山地帯のため緑の「植物」が少なく、溶岩がとて目につくところでした。

産業は漁魚中心で、日本とも関係が深く、柳葉魚を買い付けに数人の日本人も滞在しており、ゲームのとき応援にこられていました。寒さの方も厳しく、外出の際、耳や鼻が痛くなるほど、雪の方も降るが、地熱が高いため積もることはないとのことでした。

物価の方は、島国のため輸入品が多く、日本の倍ぐらいしました。おかしなどは、二百円から二百五十円ほどで、ビールだけ安かったので選手たちは「ほっと」としました。

アイスランドでは、ハンドが国技のため、国民もハンドの知識が高く、とくにテレビ中継が多く、自然と関心が高くなっているのだと思います。ゲーム会場にも多くの客が足を運び、すごい応援をしているのを見て、日本でもハンドがメジャースポーツになり、多くの国民にハンドを理解される日が早くこないかなあと思つたのは、私だけではなかったと思います。

最後に、この遠征で私たちが得たものを、日本へ帰ってから自分

のものにし、オリンピックで目標である6位入賞できるように頑張るつもりです。

遠征の感想

橋本 行弘

今遠征西ドイツでは、3戦3敗アイスランドでは4戦1勝1分2敗という結果に終わりました。感想としては、全部勝って帰国した訳ではないので満足はいくもものではないのですが、良い面も悪い面をも全部引き出すゲーム内容ができたので、ソウル・オリンピックに向けてのチームのプラス材料になった遠征だと思えます。

まず良い面では、オリンピック予戦以来約半年ぶりの対ヨーロッパ選手とのゲームになった訳ですが、意外と選手個々のミスも少なく、各選手にオリンピックへ向けての自覚や責任が現れてきたのではないのでしょうか。他には、昨年暮れから手がけているプレスディフェンスが、思ったより成功した事も収穫の一つです。競った場面やここで1点ほしい時、また、ゲームの流れを変えたい時などまだまだ完璧とまではいえませんが、十分相手の攻撃を困らすようなディフェンスには効果があった事は確かです。と同時に、1・2・3ディフェンスが、さらに安定した事もチームの自信につながったと思えます。

良い面以上に悪い面も多く出ました。特に目立ったのは、どのゲームも終盤残り10分ぐらいまでは1点、2点差で競り合っているのですが、あと残り10分ぐらいから引っくり返されてしまい、負けるといった結果のゲームが多くありました。

ではなぜ残り10分を守りきれないのでしょうか？ チーム内でもいろいろな意見が出され、スタミナ不足や集中力不足といったことも同じ答えが出てきましたが、もともと体格もパワーも違う外人相手に、体も小さく、力も弱い日本人が立ち向かっていくのですから、勝機をつかむためには、今、全日本が目ざしている「そつのないプレー」が要求されるでしょう。そつのないプレーを目ざしてもう4年目になりますが、ここに来て改めてその重要性を痛感させられました。もう一度基本に帰る事も必要ではないでしょうか。

今遠征は、多くの自信と課題を土産にする事になり、まだまだやる事は山ほどありそうです。ソウル・オリンピックまであと150余りです。ハンドボール漬けになって頑張ってみたいと思います。今後共、応援よろしくお願い申し上げます。

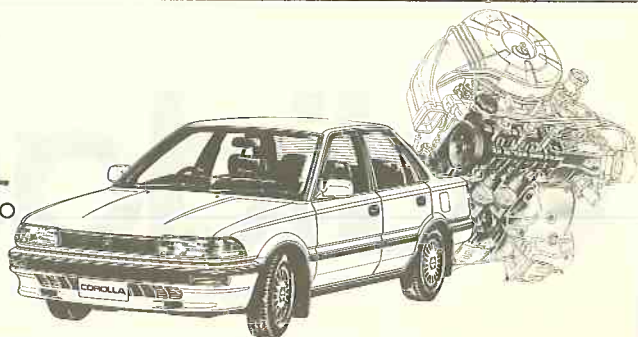


トヨタ自動車創立50周年

TOYOTA

ニッポンの自動車の
新しい物語が始まります。

トヨタのニューグレードセダン
NEWカローラ 誕生



全日本、ジュニア全日本 女子選手の体力の比較

日本ハンドボール協会トレーニング・ドクター群

阿部徳之助(自治医大) 竹内 正雄(星薬科大)

森川 寿人(九州女子大学)西山 逸成(防衛大学)

協力者 自治医大ハンドボール部員

3. 結果

表1、2全日本、全日本ジュニア選手の形態と体力、図1、全日本と全日本ジュニア選手の形態と体力の比較を示したものである。

(1) 体格

図1をみると、身長では日本 168.3 ± 4.88 cm、ジュニア 165.8 ± 5.84 cmで日本が4.5cm高かった。体重では、日本 64.8 ± 5.60 kg、ジュニア 60.4 ± 3.66 kgで日本のほうが4.4kg重かった。

(2) 形態

座高では、両チームはほとんど同じ値であった。胸囲をみると、日本 85.6 ± 2.04 cm、ジュニア 88.7 ± 4.84 cmで、日本のほうが3cm大きい。

次に上肢の上腕囲伸展では、日本 26.3 ± 2.14 cmジュニア 25.9 ± 2.09 cmではほぼ同じ値を示している。上腕囲屈曲、前腕囲では、ほとんど同じ値であった。

下肢の大腿囲をみると、日本 56.2 ± 3.50 cmジュニア 55.6 ± 2.67 cmで全日本がやや勝っていた。

(3) 運動能力

肺活量では、全日本 3532.8 ± 347.2 cc、ジュニア 3458.7 ± 449.8 ccで日本が741ccだけ高かった。

背筋力では、日本 106.9 ± 16.91 kg、ジュニア 100.5 ± 20.65 kgであった。

握力でも両チームともほとんど同じ値を示した。

1. はじめに

我が国のハンドボール競技力を向上させるためには、世界のトップレベルにある選手たちの形態や体力を知っておく必要がある。

今回は、日本ハンドボール協会創立50周年記念行事として、世界のトップレベルにある、ソ連、韓国、アメリカのチームを日本に招き、国際試合が展開された。

その選手たちの体力測定の実施について、各国チームとの当初の計画が直前になって協力を得ることができなかったのが残念であった。

しかし、全日本、全日本ジュニアたちの比較検討から今後の強化策に役立てるための知見が得られたので報告する。

2. 方法

- ①対象 全日本、全日本ジュニア
- ②日時 1987年5月28日(木)13:00~16:00
- ③場所 栃木県大平町 日赤栃木体育館
- ④測定項目

- (イ) 体格 年齢 身長 体重
- (ロ) 形態 胸囲 座高 上腕囲(伸展)
上腕囲(屈曲) 前腕囲 大腿囲
- (ハ) 運動能力 肺活量 背筋力 握力(右、左)

adidas®



株式会社デサント/デサントトレーディング株式会社

表1 全日本の体格と体力

◎チーム名 日本(女子) 体力測定用紙

S62年5月24日

氏名	年齢	身長	体重	座高	胸囲	上腕囲								肺活量	背筋力	握力	
						伸		屈		前腕囲		大腿囲				右	左
						右	左	右	左	右	左	右	左			右	左
葛生 豊子	24	167	65	88.9	86	27.5	26.5	29	28.5	26.5	25	60	59	3650	94	34.5	30.5
小深田 由紀子	22	172	65	92.1	88	25	23.5	28	26	24	24	60	59.5	3350	108	38.5	33.0
村山 みどり	18	176															
前田 重子	25	163	59	83.9	87	25	25	29	28.5	24	23.5	51	50	3300	145	43.5	38.0
武藤 夕起子	23	169	69	91.3	96	30	29	33	30.5	27	26	62	60	3800	118	44.5	39
根本 幸枝	21	175	64	92.1	85	25	24.5	28	28.5	24	22.5	55	54	3120	123	40	36.5
近藤 育子	22	160	65	86.8	93	29	27	31	29.5	25	24	59	58	3140	77	36.5	31.0
荒木 一美	21	168	82	89.4	104	32.5	31.5	34.5	32.5	29	27.5	63	62	3800	99	53	50.5
久保田 美香	21	164	57	86.6	85	24	23	27	25.5	23.5	22	50.5	50	3750	104	39	33.5
丸田 紀子	21	171	61	92.7	86	25.5	24.5	27.5	26.5	24	22.5	52	50	3600	128	41	31
岩村 英子	25	173	66	93	89	25.5	25.5	28.5	28	25	24.5	55.5	54	4300	120	42	42
野嶋 ちえみ	23	166	62	90.6	84	26	25	28	27	25	24	53	53	3520	腰痛	37	32
磯山 弘美	19	170	64	86.8	85	25	25.5	29	28	25.5	24	54	53	2900	90	42.5	35
林 智恵	18	173	69	90.0	90	24.5	26	27	30	24	26	56	57	3800	108	31.5	34
鈴木 美幸	21	166	58	85.5	83.5	24.5	24.5	27.5	26	23.5	22.5	54	53	3000	85	37.5	37
比嘉 晴美	17	162															
山岸 和子	23	173	68	90.0	90	25.5	25	29	27.5	25.5	25	57	56	3900	99	41.5	34.5
山口 妙美	21	168	66	90.4	89	27	26.5	29.5	29.5	24	25	58	56	3400	92	34	24.5
小口 明子	20	171	68	89.2	89	26	24.5	28	26	24	24	56	56	3500	106	38	32
井沢 由美子	22	158	58	86.9	87	25.5	26	27	29	23.5	22.5	55.5	53.5	3760	122	26.5	28.5
X	21.4	168.3	64.8	89.2	88.7	26.3	25.7	28.9	28.2	24.8	24.1	56.2	55.2	3532.8	106.9	39.1	34.6
S.D	2.15	4.88	5.60	2.57	4.84	2.14	1.93	1.98	1.79	1.42	1.42	3.50	3.47	347.2	16.91	5.65	5.52

表2 全日本ジュニアの体格と体力

◎チーム名 ジュニア女子体力測定用紙

S62年5月24日

氏名	年齢	身長	体重	座高	胸囲	上腕囲								肺活量	背筋力	握力	
						伸		屈		前腕囲		大腿囲				右	左
						右	左	右	左	右	左	右	左			右	左
梅津 直美	20	168.8	59.5	87.9	85	27	27	28	28	23.5	23	52	51	3300	144	36	33
三浦 葉子	19	174.5	65	95.6	87	25	24.5	28	26.5	24.5	23.5	55.5	53	3780	84	38	34
大林 恵子	20	157.2	52.8	86.1	83	23.5	23	27	26.5	23	22.5	51	50	2440	125	30	29
太田 弥生	20	162.5	61	85.2	85	28	28	30	29.5	24	23.5	55	53	3400	114	40	35.5
小池 美由紀	19	164.2	60.0	83.8	85	23	22	26	24.5	23.5	22.5	54	53	4360	93	43.5	36
武津 優子	19	171.8	58	90.3	85	25.5	25.5	28.5	27.5	23	22	51	52	3220	100	39	32
市来 未央	19	158.6	60	86.5	85	30.5	28.5	33	30	26	25	60	58	3700		41	
白鳥 貴子	19	167.6	68	88.1	90	29	30	30.5	33	25.5	29.5	59.5	60	4000	121	35.5	40
貞本 三奈子	18	161.4	60	88.1	90	27	27.5	28.5	29	24.5	24	57	56	3220	110	40	34
稲田 知鶴	18	174.3	63	92.6		23.5	23	26	26	24	23	58	54	3120	78	35.0	33.5
斉藤 八千代	18	171.0	63	89.1	84	23.5	23.5	27	28.5	23	24	55.5	55.5	2900	85	30.5	39.0
篠原 由美	18	158.7	56	89.2	84	26.5	26	29	29	25	23.5	55	55.5	3700	78	44.5	39
森田 初美	18	172.5	62.5	87.9	84	26	27	27.5	29	23.5	24.5	57	56	3400	110	36	39
小林 江利子	18	164.3	61	87.7	86	25	24.5	28	26	23.5	22.5	56	56	3740	69	36.5	31.0
川井 理恵	18	160.2	56	87.6	85	26	26	28.5	27.5	23	22	57.5	57.5	3600	95	33.0	26.0
X	18.7	165.8	60.4	88.4	85.6	25.9	25.7	28.4	28.0	24.0	23.5	55.6	54.7	3458.7	100.5	37.2	34.4
S.D	0.78	5.84	3.66	2.79	2.04	2.09	2.23	1.73	2.00	0.91	1.37	2.67	2.65	449.8	20.65	4.10	3.95

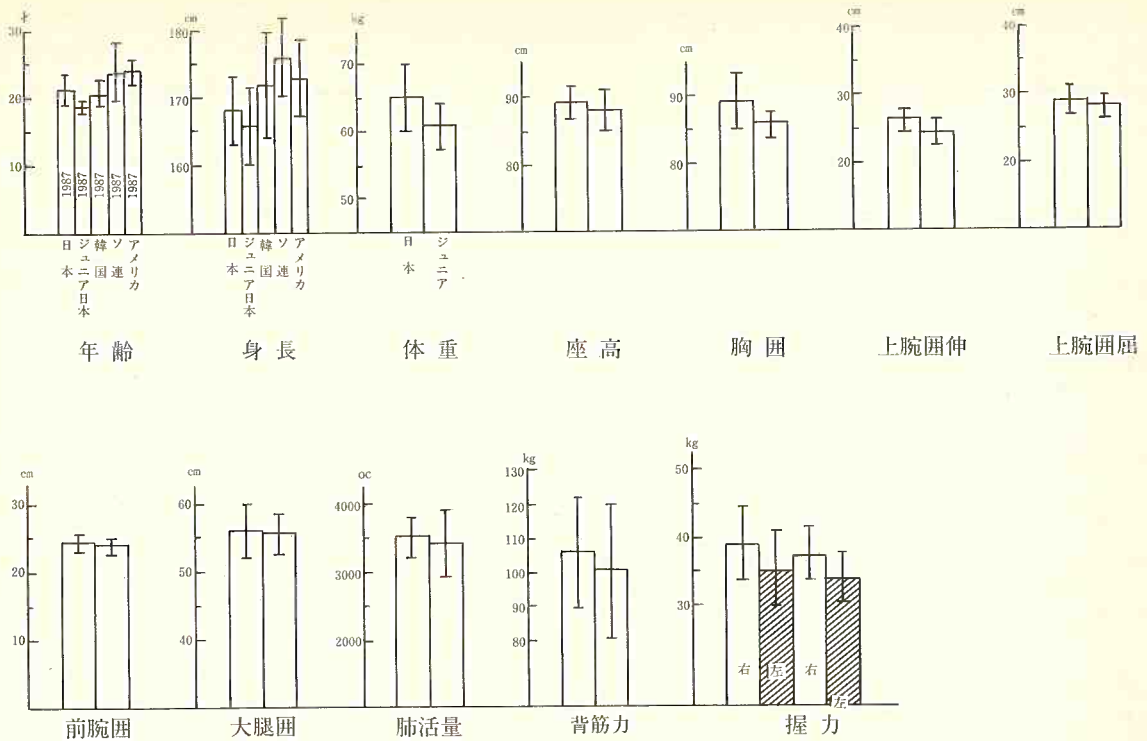


図2 1987年ジャパンカップの日本・日本ジュニア・韓国・ソ連・アメリカの形態、体力の比較

大腿囲でも差がみられない。

(3) 運動能力

呼吸・循環器系の機能での、肺活量は体表面積に比例することから、これを身長比でも、全日本とジュニアとの間には差がみられない。

次に背筋力、握力の筋力をみると、ここでも差がみられなかった。

これらの結果からみると、全日本の体力があるとはいいがたい。今後、女子選手の体力の向上に一層の努力が必要であろう。

4. 考察

(1) 体格

身長では、図に示したごとく、全日本が3cmほど高いが、統計的には差がみられなかった。体重では、ここでも全日本が4kgほど勝っていた。

(2) 形態

上肢の周径囲では、上腕囲伸、上腕囲屈、前腕囲ではほとんど同じ値である。また、下肢の周径囲の

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。
ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。

お支払いもいろいろ

- 月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
- 手数料なしのおトクな
一回払い
- お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンター又は、販売員におたず
ねください。




日本協会だより

3 月度常務理事会議事録

日 時 昭和63年3月12日(土) 13:30~
場 所 岸記念会館スポーツマンクラブ
出席者 安藤専務、滝口、大野、川上、北川、塩川各
常務理事、事務局

議 題

1. スポーツフェア、アイスランド国際親善大会について
開催要領、日程スケジュール等について協議を行った。
2. 男子ナショナル欧州遠征について
西ドイツ、アイスランドへの強化遠征は下記日程で実施する。
出 発 3/24(木) 成田発 21:30(BA-006便)
滞在地 3/25~3/30 西ドイツ
3/31~4/9 アイスランド
帰 国 4/10(日) 成田発 13:15(BA-005便)
3. 東洋証券国際試合について
東洋証券より冠料の後援を得て実施の運びとなった。
4. その他
諸運営上の問題点について審議された。

4 月度 常務理事会 議事録

日 時 昭和63年4月16日(土) 午後1時30分~
場 所 日本協会事務室
出席者 荒川副会長、安藤専務、滝口、川上、伊藤、
北川、大塚、西村、塩川各理事、事務局

議 題

1. アイスランド(欧州)遠征報告、
安藤団長よりドイツに於ける戦評、及びアイスランドの国情、及び戦評
今後の課題など報告が為された。

2. ユーゴカップ遠征について、
団長北川強化担当、役員、選手は前回遠征と同じ、
但し、選手については若干名の差し替えを北川氏に一任した。
3. スポーツフェアについて、
別紙日程表により説明が為された。
審判は4月30日 齊藤実、千野恒夫、
5月2日 後藤登、島田房二、
5月4日 川島克之、森敏郎
5月5日 島崎政治、井上真也、
4. ナショナル、Jナショナルについて、
別紙役員を選出、選手は4月24日からブラザーで行われるセレクションの為の合宿の結果検討される。
5. アジアユース選手権大会について、
参加する予定であるが、詳細が不明なので問い合わせる。
6. 中国より男子ナショナル招待について、
全日本総合選手大会直前となるため、参加するためには選手の選考方法も検討しなければならない。招待国はクウェート、日本、シリア、香港、インドの予定である。
7. 東洋証券(オリンピック社行試合)について
8. 荒川副会長挨拶趣旨
仕事は注意に注意を重ね下部組織の信頼を得よう努力されたい、
常務理事間の意思の疎通を計り、お互いに補い合い立場を超えて協力されたい。
各会議での決定事項は速やかに実行に移すよう留意されたい。
9. 第29回全日本実業団選手権大会(女子)
愛知県半田市に於いて5月12日より15日まで行われるが、その準備状況など報告された。
10. 第13回日本リーグ
昭和63年10月23日~11月27日
昭和64年1月22日~3月12日の日程で行われる。

A4版84ページ・カラーページにスーパーショット満載!
月刊誌スポーツイベントハンドボール
毎月20日全国書店にて発売中!

1冊 ¥600 年間購読(1年間12冊・¥7,200/半年間6冊・¥3,600)

(株)スポーツイベント 〒101 東京都千代田区神田小川町1-9 川上ビル3F ☎03-294-5231(代)

「日本ハンドボール史」購入の申し込みをお早めに

みなさますでに御承知のように、日本ハンドボール協会創立50周年を記念しての「日本ハンドボール史」が、今春無事完成致しました。

この冊子は、右の内容を御覧いただいてもわかりますように、日本ハンドボール界の50年の歩みを余す所なく御紹介するとともに、これまで埋もれていた様々なエピソードを紹介し、記録としても、読物としても大変興味深いものとなっております。

これまで日本ハンドボール界のために尽くしてこられた方々にも、また、今後日本ハンドボール界を背負っていただく方々にも、是非御一読いただきたいと思っております。

〔「日本ハンドボール史」の主な内容〕

〔体裁〕 B5判 880頁 ケース入り
〔主な内容〕

- ・日本ハンドボール50年の歩み
- ・47都道府県協会史
- ・全国連盟・団体の歩み
- ・ハンドボール史を彩るエピソード
- ・全国大会の記録をすべて
- ・海外の主要な大会（オリンピック、世界選手権、アジア大会など）の記録

〔定価〕 7000円

※次第に残り部数が少なくなってきておりますので、御希望の方は、なるべく早めに下記宛お申し込み下さい。

〒150東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内
(財)日本ハンドボール協会

「日本ハンドボール史」係

TEL 03-481-2361



瞬間、信頼の手がかり!

独自の32面体
ノンスリップ構造で
ダイナミックプレーを演出する
モルテンハンドボール

独特のリブ形状とパネル間段差の“32面体ノンスリップ構造”で確かな手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟 (I.H.F.) 公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

株式会社 **モルテン**
東京本社 東京都墨田区横川5-5-7 都330 電話(03)625-1581
東京・大阪・広島・名古屋・福岡・札幌・ロサンゼルス・ジュネーブ

日本ハンドボール協会検定球 (J.H.A.) 国際ハンドボール連盟公認球 (I.H.F.)



OFFICIAL LICENSEE



ASICS 100%

アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

百個のグリップ力。アウトドア専用。

マルチコンソールが、グラウンドを確実にグリップする。初のアウトドアハンドボールシューズ、スカイハンド® SL。

アウトソーラには、片足に100個以上のポイントを独特の形状で配置。アウトドアのグラウンドコンディションに確実に応えるハンドボールシューズの登場です。側面には傾斜をつけ、倒れ込みシュートを打ちやすく。かかと部を拡げて着地衝撃を吸収しやすい形状に。大空での空中戦を十二分に意識した、初めてのハンドボールシューズです。

品番 THH 501 品名 スカイハンド® SL
メーカー希望小売価格 ¥9,200
カラー/ホワイト×レッド
ホワイト×ネイビーブルー
サイズ/22.5-28.0cm

株式会社 アシックス

●お問い合わせは株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1号 ☎(078) 303-2233(専用) (078) 303-3333(大代) 〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎(03) 624-1814(専用) (03) 624-2221(大代) ■本文中®は株式会社アシックスの登録商標です。

